

## ●「大学生まちづくりチャレンジ事業」補助金交付対象事業一覧

(申請順)

	団体名(大学)	参加学生数	事業名	事業概要	協働する団体
1	ツボジョーワールド探検隊 (ノートルダム清心女子大学)	6名	文学作家・坪田譲治を軸とした地域間交流及び観光振興事業	・岡山市出身の作家「坪田譲治」を育んだ島田地区及び御津地区内のゆかりの地を紹介する冊子の作成と、譲治作品朗読会やゆかりの地を巡るスタンプラリーの開催を、各地域の活動団体と協働して実施することを通じて、文化面からの観光的アピールについて考える。	○「文学と岡山」制作委員会 ○岡山地域教育資源研究会 ○岡山市立石井小学校 ○坪田譲治「子どもの館」 ほか
2	NDSU西大寺情報発信チーム (ノートルダム清心女子大学)	3名	西大寺地区の観光情報整理と積極的情報発信を通じた観光振興の取り組み	・はだか祭りでは有名な西大寺地区は、一方でレトロな空間や特有の歴史を有するなど、多様な魅力を持っていることを踏まえ、女子学生視点での西大寺地区の観光資源の掘り起こしに取り組む。 ・また、マップやWebサイトの作成等による情報発信を行い、西大寺らしい観光振興のあり方について検討する。	○岡山商工会議所西大寺支所 ○西大寺公民館
3	中国学園大学子ども学部 ド ンブラコ (中国学園大学)	8名	桃太郎伝説を生かした旭川賑わい創生プロジェクト	・産学官で実施する「ミズベリング岡山旭川2017」の一環で、旭川に巨大な桃を浮かべて桃太郎伝説の具象化を図り、それをテーマとした写真コンテストやワークショップを開催して、旭川周辺の賑わいの創出について検討する。	○NPO法人まちづくり推進機構岡山 ○ミズベリング岡山旭川2017実行委員会(国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所、岡山市、岡山大学、岡山商工会議所など)
4	中国学園大学 国際教養学部 課題解決ゼミ (中国学園大学)	8名	大学生による表町でのクリスマスイルミネーション	・表町商店街の若者離れが深刻となる中、同商店街内の店舗と協働したイルミネーションの実施のほか、他大学の学生や若者等にも参加を呼びかけて、表町の文化や歴史を学び、地域への愛着を深めるイベントを企画・実施することを通じて、商店街の若者利用促進策について考える。	○株式会社トミヤコーポレーション

	団体名(大学)	参加学生数	事業名	事業概要	協働する団体
5	岡山市中区南部災害避難マップづくりチーム (山陽学園大学)	6名	岡山市中区南部災害避難マップづくり	・これまでの平井学区での避難マップづくりに参加した経験を踏まえ、地域の民生委員や地域づくり団体と協働して、 <u>児童・園児にも分かりやすい岡山市中区南部(操山以南)地域の「地震・津波・洪水からの避難マップ」づくりと啓発活動</u> を行い、学区を超えた避難計画について検討する。	○平井すずらん交流会・オレンジカフェひらい ○富山民生委員・児童委員協議会
6	ファッション・ストリートラボ実行委員会 (環太平洋大学)	30名	表町商店街ファッション・ストリートラボ	・岡山市を代表する商店街である表町商店街において、 <u>学生と商店街が一体となって企画・運営するイベント(ファッション・ストリートラボ)の開催やアンケート調査</u> を通じて、商店街の活性化策について検討するとともに、 <u>継続的な実施に向けて、学生による組織づくり</u> を目指す。	○協同組合連合会 岡山市表町商店街連盟
7	チーム温羅 (就実大学)	8名	吉備路観光「温羅伝説」ルート開発事業	・桃太郎の物語のモチーフになったとされる「温羅伝説」が地域外ではあまり知られていないことを受け、地元商工会やボランティアと協働しながら、 <u>同伝説を生かした若者視点での物語観光を企画して、新たな地域の歩き方を提案するモニターツアーを実施</u> し、吉備路観光ルートの魅力向上を検討する。 ・ <u>全国エコツーリズム学生シンポジウム(11/26・東京大学)での取組発表</u> を予定しており、これにより吉備路観光の魅力を発信する。	○岡山西商工会 ○岡山市観光ボランティア活動連絡会
8	被害者支援活動サークル「つぼみ」 (岡山商科大学)	20名	犯罪被害者支援活動を通じた地域の安全と共生促進事業	・京山地区の交通安全団体等と協働して、福岡県飲酒撲滅活動アドバイザーを招いた <u>交通犯罪被害者遺族の講演会を開催</u> する。 ・その内容を踏まえ、 <u>地域の住民を交えたグループワークを実施</u> するほか、 <u>岡山大学で開催されるシンポジウムに参加し、地域住民や学生との間で意見交換</u> を行い、被害者支援のあり方を考える。	○岡山県警察本部 ○津島学区交通安全対策協議会 ○京山地区地域安全パトロール隊 ○岡山市立京山公民館

	団体名(大学)	参加学生数	事業名	事業概要	協働する団体
9	ともに生き、ともに支え合う岡山をつくる学生有志の会(岡山大学)	6名	岡山市を共生社会とするための学生・市民連携の推進	・「ともに生き、ともに支え合う地域社会づくり」に関して、公民館職員やボランティア、在宅医療を行う医師、岡山への移住推進者など地域で活躍する人たちを中心にインタビューを行い、その内容を踏まえた市民参加型のパネル討論等を行うことにより、共生社会づくりにおける若者の役割について考える。	○岡西公民館
10	岡大看護学生まちづくり班(岡山大学)	7名	いきいき暮らせるまちづくり塾	・男性高齢者の社会からの孤立が問題視される中、 <u>地域の高齢者と看護学専攻の大学生による「まちづくり塾」を開催し、地域で実践可能な高齢男性の社会参画の促進とヘルスプロモーションの推進について検討する。</u>	○岡山市社会福祉協議会
11	熊本地震復興から学び考える岡山の防災(岡山大学)	3名	熊本地震から学び、岡山の防災を考える	・南海トラフ巨大地震の発生が危惧される中、一般市民を対象とした熊本地震被災地の「これまで」と「現状」を伝える写真展や、熊本と岡山双方の大学生によるパネルディスカッションを開催することを通じて、熊本地震の経験を岡山においてどう生かすべきかについて考える。	○NPO法人まちづくり推進機構岡山 ほか
12	西川緑道公園まちづくり探検隊(岡山大学)	5名	学生視点による西川緑道公園の魅力探検プロジェクト	・日本造園会の大家である伊藤邦衛氏がデザインした西川緑道公園に着目し、 <u>氏が残した写真と現在のイベント写真を繋げることで、西川緑道公園の魅力を再発見し、そのブランド力向上の可能性について検討する。</u> ・また、学生たちが選んだ西川の写真から、学生や外国人にもわかりやすい冊子を作製し、西川緑道公園の魅力を発信する。	○公益財団法人岡山市スポーツ・文化振興財団